



高知市・鏡川

～森と海とまちをつなぐ環境軸～



龍馬の泳いだ鏡川を後世に。 企業版ふるさと納税のご案内

鏡川は、幕末の志士：坂本龍馬が泳いだことでも知られる高知市の中心を流れる清流です。

2005年の鏡村・土佐山村との合併によって、源流から河口までがひとつの市域に包括される全国的にも珍しい川となりました。

上流域は、市街地からもほど近く、雄大な景観と四季折々の美しい景色を楽しむことができ、下流域は、散策や水遊びなどの場として幅広く利用されるなど、市民に広く親しまれています。

しかし、様々な分野での担い手不足から、人による自然への適切な関わりが薄れ、流域の美しい景観や自然環境が失われつつあり、それらは自然災害等のリスクの要因にもなっています。

そこで、高知市では、鏡川流域の自然と人、人と人をつなぐ「**鏡川流域関係人口**」を創出・拡大し、鏡川流域の自然資本の価値と持続性を高める地域循環共生圏の実現に向けて、官民連携で取り組みます。企業版ふるさと納税を通じて、この取組を応援して下さる企業様を募集しています。企業のみなさまのご支援、ご協力をよろしくお願い致します。



【お問合せ・寄付のご相談について】

高知市環境部新エネルギー・環境政策課

TEL 088-823-9209

E-mail kc-180500@city.kochi.lg.jp

企業版ふるさと納税とは？

地域公共団体が行う地方創生の取り組みに対する企業の寄付について、**寄付金額の最大9割**、税が軽減される制度です。

鏡川流域関係人口創出事業は「企業版ふるさと納税」の対象事業として内閣府から認定されています。

※本社が所在する地方公共団体への寄付は対象外



企業版ふるさと納税
公募事業

鏡川流域関係人口創出事業 鏡川流域パートナーシップ



流域の美しい景観や自然環境の保全につなげるため、自然と人、人と人との自発的で多様な関わりとつながりを創出・拡大する「鏡川流域パートナーシップ」を推進します。

1 流域内関係人口講座の開催

鏡川流域の関わりしろを見つけ、自分なりの関わり方を実行できる人材を育成することで、上流と下流のつながりを生み、流域内資源の相互補完・相互作用を促進します。

R3年度流域内・外関係人口講座



2 流域外関係人口講座の開催

都市圏などの流域外から流域の自然に多様に関わることのできる人材を育成し、流域外からの新たな視点での関わりを創出します。



3 鏡川流域関係人口プロモーション

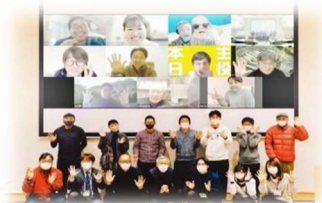
WEBを活用したプロモーションにより、流域内外に鏡川流域パートナーシップを広めます。

4 電子地域ポイントシステムの活用

電子地域ポイントシステム「まちのコイン」の高知市版「ぼっちり」を通じて、流域への関わりしろを見える化し、誰もが気軽に流域に関わることのできるきっかけを作ります。



↑「ぼっちり」の詳細はこちら



<寄付企業の皆さんのメリット>

- ★SDGs 及び ESG の企業評価向上
- ★高知市及び鏡川流域関係人口とのパートナーシップ構築

官民共創による「地域循環共生圏」の実現を目指して、鏡川流域の自然や伝統を守ることにより、人々の暮らしの充実と、地域の価値につなげていきます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も
11 住み続けられるまちづくりを	15 陸の豊かさも守ろう	17 パートナーシップで目標を達成しよう

